

みさと 福祉だより

第43号

平成26年
2月14日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ☒0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



出発式の様子（仙南地区）



力を合わせて除雪中

一斉除排雪活動事業



美郷町社会福祉協議会では、毎年町内の単身老人や高齢者世帯等を対象に、一斉除排雪活動事業を行っています。今年は、年明け過ぎの大雪ということもあり、対象世帯も多く、地域のボランティアの皆さんから多数のご協力をいただきました。

※この広報は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。

一斉除排雪活動事業

今年も124世帯を除排雪

1月16日(木)第1回目の一斉除排雪が行われ、美郷中学校・六郷高等学校の生徒をはじめ、多数のボランティアが集まり、総勢475名の方々が協力を行いました。

2回目は2月6日(木)に行い、総勢387名のボランティアとともに、除雪を行いました。たくさんのご協力ありがとうございました。

この事業は毎年1月〜2月にかけて65歳以上の単身老人世帯や高齢者世帯、障がい者世帯など、自力での除雪作業が困難な世帯を対象に、年2回行っています。

除雪ボランティアとして、町内の中学校・高校・老人クラブ連合会・企業・福祉関係者等大勢のボランティアの方々から協力をいただいています。

1月16日千畑地区の出発式
伊藤駿さん(美郷中)の元気な掛け声で出発



軒下の雪をよせています



みんなとの一斉作業ははかどります



やっと窓が見えてきた



48年豪雪に並ぶ雪の多さ

近年は大雪になることが多く、美郷町でも1月11日(土)に豪雪対策本部が設置されました。対策本部設置は4年連続です。

1人で暮らすお年寄りや、からだの不自由な方など、自分で除雪作業ができない方は、積もった雪を見て不安を抱えながら過ごしているのではないのでしょうか。特に玄関や窓が雪でふさがれていると、地震や火災などの緊急時に外に出ることができなかつたり、救急車での搬送が困難になったりする場合もあります。

計862人もボランティアから
ご協力をいただきました
※延べ人数

◆美郷中学校(生徒).....	351名
◆美郷中学校(教師).....	17名
◆六郷高校(生徒).....	105名
◆老人クラブ連合会.....	59名
◆消防団.....	47名
◆民生児童委員.....	50名
◆建設業協会.....	54名
◆板金組合.....	10名
◆技能組合.....	21名
◆JA職員.....	16名
◆施設職員.....	23名
◆役場職員.....	53名
◆地元企業.....	8名
◆一般ボランティア.....	8名
◆秋田県職員.....	12名
◆秋田県社協職員.....	1名
◆美郷社協職員.....	27名

まだまだ危ない！除雪作業 心がけよう除雪事故防止10ヶ条！！

守ってネ



10ヶ条

- 無理な作業は行わない！
- 雪下ろしの際は、忘れずに命綱とヘルメット！除雪時には屋根からの落雪に注意！
- はしごの固定を忘れずに！最初の一步、最後の一步は要注意！
- 除雪道具・除雪機はこまめに手入れ、点検を！
- 晴れの日には屋根の雪がゆるむので要注意！
- 川や融雪溝に雪を投げる際は足元に注意！
- 作業開始と疲れた頃は特に注意しよう！
- 作業は2人以上か家族で行いましょう！
- 除雪作業は右見て左見て車に注意！
- 緊急時のために携帯電話を忘れずに！



傾聴ボランティア研修講演会を開催します

美郷町社会福祉協議会では、「心の健康づくり・自殺予防対策」として、地域社会全体で悩みを抱える人に対し、支援できる体制を整えていく事を目的に開催いたします。今回は、アルコール依存症の体験談とその治療法を中心に講演していただきます。

と き：平成26年2月20日（木）午後1時30分～午後3時

と ころ：美郷町社会福祉協議会 みさと福祉センター「集会室」

参加費：無 料

演 題：「症状に振り回されていませんか？」—依存症を理解する—

講 師：佐藤 孝氏（特定非営利活動法人 秋田マック施設長）

佐藤光幸氏（特定医療法人仁政会 杉山病院 精神保健福祉士）

共 催：美郷町ボランティア連絡協議会

参加申し込み：2月17日（月）まで



申し込み・問合せ先：美郷町社会福祉協議会 ☎ 0187-85-2294

◎歳末募金額 896,319円

<内訳>

団体募金	280,000円
職域募金	42,487円
個人募金	46,206円
バザー売上	481,910円
募金箱	32,516円
その他	13,200円



◎配分内訳

要援護世帯へ配分	823,000円
配分に係わる経費	2,921円
秋田県共同募金会へ送金	70,398円

昨年12月の歳末たすけあい運動ではバザーの供出品をはじめ、たくさんの方の善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。なお、募金の実績は左記のとおりです。

これらの善意は町内の要援護世帯46世帯へ、あたたかいお正月を迎えていただくためにお届けしました。

また、経費を除いた残金は赤い羽根共同募金と合わせ、秋田県共同募金会へ送金し、来年度に美郷町社会福祉協議会へ配分される額に上乘せられます。

美郷町社会福祉協議会は、7月の社協会費をはじめ、10月の赤い羽根共同募金や、12月の歳末チャリティーバザーの供出品など、町民の皆様や企業・団体・職場・学校等から毎年たくさんのご協力をいただいているおかげで事業が支えられています。

来年度も一層のご協力を賜りますよう、よろしくお願ひします。



【募金をいただいた職場・団体・個人】

※敬称略

- ・ 亀谷医院
 - ・ 美郷町老人クラブ連合会
 - ・ 美郷町老人クラブ連合会仙南支部
 - ・ 扇龍会
 - ・ 社協職員互助会
 - ・ 鈴木ヨシ（個人）
 - ・ 藤井セツ（個人）
 - ・ 近美サダ（個人）
- ※この他、匿名でのご寄付もいただいております。



美郷町老人クラブ連合会仙南支部様からもたくさんのご寄付をいただきました

たくさんのご協力
ありがとうございました

グループホーム
やすらぎの家

設備施設
AED

認知症なんでも相談所

介護付有料老人ホーム
ライフケア **そよかせ**

介護（認知症等）による
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

TEL.0187-84-1750
美郷町畑屋字狐塚213-1

TEL.0187-84-2887

(有)若竹

会員募集中!!

- シルバー人材センターであなたの知識、経験、技能を活かしませんか。
- 美郷町シルバー人材センターでは、約230人もの会員が元気で活動しています。

入会説明会

日時 2月21日(金) 午前10時～
場所 中央行政センター

お問合せは (公社)美郷町シルバー人材センターへ
【電話】 0187-84-0307

種別	施設名	電話番号	受付時間
生活・福祉に関する相談	美郷町社会福祉協議会	087-2724	月～金 9:30～17:30
	民生児童委員	各居宅訪問	
子育てに関する相談	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30
	美郷町子育て支援センター	087-2724	月～金 9:30～17:30

地域の身近な相談所



“まちかど相談所”を ご利用ください！



美郷町社会福祉協議会では、町民の日常生活のあらゆる相談に応じる〈まちかど相談〉を実施しています。地区の民生委員や寺院、医師、薬局など多方面の皆さんにお願いしております。

心配ごと・困りごとは
小さなうちに相談することが
早期解決につながります。

～ 千畑在宅介護支援センター～

介護のまめ知識

テーマ：紙オムツの尿取パッドのあて方について

『山型あて』・『谷型あて』

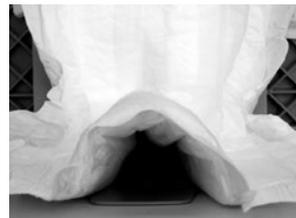
症状や目的によって、パッドの選び方あて方が違ってきます。

パッドのあて方には、山型あて・谷型あてがあり、同じパッドでも『山型』が有効な場合と『谷型』が有効な場合があります。また、パッド自体が『山型』・『谷型』に形成されているものもあります。

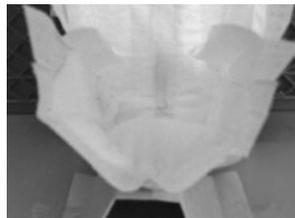


◎基本のあて方となる『山型あて』

尿道口をふさぐように『山型』にあてることが、最も有効に効くのが、女性です。
また、尿の量が多かったり、尿に勢いがある場合でも、表面を流れた尿は脇の立体ギャザーでせき止められ、再び内部へ吸収されます。



山型あて



谷型あて

◎状況に応じて使い分ける『谷型あて』

一度に出る量が多量の場合、あるいは下痢状の水様便が混ざった場合、パッドの吸収スピードが間に合わず表面に広がってしまう場合があります。こうしたケースには、広い面積のパッドを、肌との間に隙間を作ってあてる『谷型あて』が適しています。肌とパッドの間にできた隙間に尿や便がいったん溜まり徐々に吸収されるしくみです。

夜間の多尿や柔らかい便に対応するには、『谷型あて』向きに形成された面積が広いパッドや、流れを止める立体型のギャザーの高いものを選ぶとよいでしょう。

また、男性用のパッドには、袋状に形成されたものや、ろうと状に組み立てて使うものがあります。

美郷老連だより 16

私の趣味

千畑支部一丈木老人クラブ

高橋 冬樹

高校同級生下から、短歌をやれと勧められていた。初めはその気がなくて、そのうちにと曖昧な返事をしていたが、五年前、病気を機に始めることにした。

いまは千畑のまひる短歌会(メンバー13人)に仲間入りし、月一回、歌を出し合つて合評会(という)を開き研鑽を積んでいる。また個人としては、週一回さががけの芸欄に投稿している。今年の新年文芸、応募数二百四十二首の中の、佳作二十首の中に入れたのは望外の喜びであった。

短歌は五七五七七の定型詩で、上から順に一句(初句)・二句・三句・四句・五句(結句)と呼ばれる。前半の五七五を上句、後半の七七を下句の句と言われることもある。

短歌は三二音の定型詩であるから、そんなに多くの内容を盛ることはできない。単純なことを平易に具体的に詠むものである。単純だから



といって、単に事柄をあてはめただけでは歌にならない。その中に自分の発見や変化の気付きを歌ったのが良い歌である。

実作に当たって留意しなければならぬことは沢山あるが、二つあげてみると、

①ありきたりの形容詞は絶対使わないようにする。これらはすでに「ある感情」に訴えるもので、作者独自の感情は出てこないからである。

②結句でテーマを言わない。直接テーマを言葉で歌うと、歌にならない。全体からテーマが漂うように描写するのである。

短歌は中々むずかしいものである。



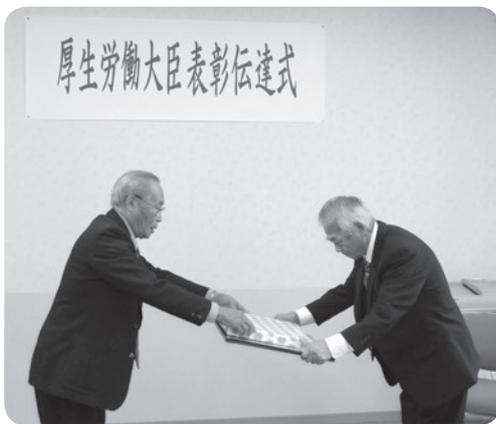
ボランティア活動に尽力

澁谷喜一さん 厚生労働大臣表彰受賞

22年間にわたるボランティア活動の功績が認められ、澁谷喜一さん(下林沢)へ厚生労働大臣より表彰状が贈られました。表彰伝達式はみさと福祉センターにて行われ、美郷町社会福祉協議会佐藤成輝会長より澁谷さんへ表彰状が手渡されました。

澁谷さんの主なボランティア活動

- ・チャリティー発表会実行委員
 - ・芸能ボランティア
 - ・パソコン教室のボランティア
 - ・おたすけマン事業のボランティア
 - ・空き店舗活用事業(まめだ屋)のスタッフ等々
- 今後の更なるご活躍を期待いたします。



伝達式の様子



「これからも頑張ります」とあいさつがありました



六郷高校福祉科通信

今年も雪が多くて、二階の教室から雪の山を眺める毎日です。でも、必ず春はやってきます。暖かな春の陽さしが待ち遠しいですね。

福祉科三年生は「介護福祉士国家試験」の受験が終わりました。冬休みは毎日朝早くから夜遅くまで猛勉強をしていました。この頑張りも、合格につながることを願っています。

六郷高校の卒業式は三月二日です。福祉科九期生、これまでお世話になった方に恩返しできるよう、感謝の気持ちを持ち続け日々努力しています。

除雪ボランティア

一月十六日(木) 一年生一〇五名が、除雪ボランティアを行いました。地域の方々の指導の下、一生懸命に雪寄せ作業をしました。昨年以上の大雪に悪戦苦闘。本格的な除雪をするのが初めてという人が、人一倍頑張っていました。家が隠れそうな雪がすっかりなくなつて、お家の方のうれしそうな顔に疲れも吹き飛んだそうです。



福祉科の様子

◇冬休みの課題として、一年生の福祉選択者が実際に紙おむつをつける「おむつ実体験」をしました。休み明けに福祉科の先生も参加して発表会を行ったところ、ほとんどの人が違和感がありすぐに外してしまつたとのこと。おむつをしている人の気持ちになつてお世話をする大切さを確認し、二年生から始まる施設実習に向けて、さらに勉強に力を入れなければと話していました。



◇一年生を含む福祉科全員が参加し、国家試験に臨む三年生の激励会を行いました。三学年主任から「福祉の仕事は、人に言われたのではなく自分で決めたこと。最後まで頑張れ」という励ましの言葉をいただきました。この言葉のとおりに、最後まで諦めずにやり通して欲しいと思います。片時もテキストを離さずに勉強に集中する先輩達を目の当たりにして、二年生は来年、自分達の番だと気持ちを引き締めていました。



今年一年を振り返って



外部講師 手話



種苗交換会



ワークショップ



宣誓式



笹竹祭 三年生による劇



中学生体験入学



クリスマスカード作成



1年生ガイダンス

福祉科で学んで

福祉科三年生

◇模擬試験の結果が悪く、成績もなかなか伸びず気持ちが折れそうになったが、先生の励ましで最後まで頑張ることができた。諦めずにやり遂げたことに達成感でいっぱいである。

◇試験が段々と近づく、焦りで手が震えることもあった。友人の「頑張ろう」の言葉に助けられた。同じ目標を持ちながら夜遅くまで勉強したことは一生の思い出になると思う。

◇冬休みも放課後も、先生方が何度も繰り返し教えてくださった。また、たくさんの方のおかげで国家試験に向かうことができた。感謝感謝である。

◇先生が「大丈夫だ。これだけやってきたから大丈夫」と声をかけてくれたことが自信につながり、落ち着いて試験に臨むことができた。

◇受験勉強への取り掛かりが遅く今になって後悔している。もっと早くから始めるべきだったと思う。後輩のみなさん勉強を大切にしてください。

◇先生方が朝早くから夜遅くまで私たちの勉強に付き合ってくれた。自分一人では絶対にできなかった。本当にありがとうございました。

出張理容補助券の 早めの交換をお願いします

社会福祉協議会より発行しました「平成 25 年度出張理容補助券」の交換期日が平成 26 年 3 月 31 日までとなっていますが、年度末の為まだ手元にある方は、3 月 20 日までに早めの利用を。また、補助券を交換されていない理容店の方は早めの交換をお願いします。



※ (交換場所) 美郷町社会福祉協議会
Tel 0187-85-2294

配食サービスを利用しませんか

町内の1人で暮らしている65歳以上の単身老人や高齢者世帯を対象に、希望する方へ週1回~2回、夕食用のお弁当を届けています。



クリスマスの行事食

このお弁当は、みさと福祉センターの厨房で調理され、各地域のボランティアの方々が配達しています。

●問い合わせ・申し込みは●
美郷町社会福祉協議会
Tel 0187-85-2294まで

お詫びと訂正

みさと福祉だより42号
法人募金紹介欄
×誤 丸佐 (株)
○正 (株) 丸佐

訂正して深くお詫び申し上げます。



編集後記

今年も大雪に悩まされました。皆さんも大変苦労されたと思います。その中で1月・2月に行われた一斉除排雪活動事業においては、改めて地域の絆の強さを感じることができました。



善意

(平成25年12月1日)
平成26年1月31日受付分

■物品寄付

南町 高橋一枝様 (紙おむつ)
佐野 キツカワ宅配サービス様 (乳製品)

■一般寄付

よねや商事株式会社
コスモスの会 様
雁の里農産物直売組合
まごころハウス 様

※受付順

■香典返し

千屋中部 高橋 重寿 様
南町 高橋 義雄 様
旭町 篠塚 謙治 様
元村 照井 誠子 様
千屋北部 高橋 正人 様
上中野町 梅川 敏鋭 様
千屋中部 高橋美津子 様
長岡森 下田 亮 様
中野 高橋 辰弘 様

このほか、匿名のご寄付もいただいております。

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

※寄付をしていただいた方へ忌明け・快気祝い等のハガキを無料で作成します。

みさと福祉センター

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp

美郷町介護事業所

TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp